



豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、複数の国・地域のバイヤーが一堂に会する商談会を開いた。あわせてバイヤーから希望のあった焼酎メーカーや伝統的工芸品の産地視察を実施した。

日 時：令和5年9月8日（金） 商談会  
9日（土） 産地視察

場 所：鹿児島サンロイヤルホテル 太陽・開間

参加バイヤー：21社

対 象 国：（シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、ブルネイ、台湾、香港、マカオ、中国、EU、米国）

参加企業：県内企業36社、物流相談5社、貿易関係団体4団体

成約及び継続交渉額：約600万円



### ③ AKURUHI（ベトナム）商談会及び代表者招へい

ベトナムにおいて、日本産品を主に取り扱い卸売、焼肉店等の小売店を運営するAKURUHI（アクルヒ）グループとの商談会及び代表者（ファン会長、タンオーナー）への県産品の取扱いの要請を行った。

日 時：令和5年10月2日（月）

場 所：鹿児島サンロイヤルホテル

提案商品：ブリ、カンパチ、牛肉、水産加工品、菓子（氷菓）等

商談結果：菓子（氷菓）、ブリ、カンパチ等の水産品は有望であり、牛肉は部位購入で商談継続中。



### (3) かがしまブランド海外展開推進事業

海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの構築のため、海外のスーパーマーケットでの「鹿児島フェア」等を開催した。

① 米国の日系スーパーマーケットでの「鹿児島フェア」

国内大手小売 PPIH (パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス) が米国で展開する「MARUKAI Market」等において、加工食品を販売する鹿児島フェアを開催した。

概要：【ハワイ】7店舗  
令和5年3月29日(水)～令和5年4月25日(火)

【カリフォルニア】10店舗  
令和5年4月20日(木)～5月17日(水)

場所：ハワイ(7店舗)、カリフォルニア(10店舗)

販売品目：牛肉、茶、漬物、かつお節、麺類、調味料、黒酢、飴類、焼き菓子、アイスクリーム、焼酎等

実績：ハワイ75商品、カリフォルニア53商品



② 日本台湾交流協会代表公邸での県産品プロモーション

日本台湾交流協会台北事務所代表公邸にて同協会代表の主催により開催された、鹿児島県の焼酎を紹介するイベント「鹿児島県・美酒で乾杯 in Taipei」において、県産品のPRを実施した。

日時：令和5年5月11日(木)

場所：日本台湾交流協会代表公邸(台北市内)

内容：薩摩焼の器を使用した本県産食材の料理提供(本格焼酎、鹿児島和牛[カミチク]、カンパチ[垂水市漁協]、さつま揚げ[有村屋]、麦味噌[はつゆき屋]等)

参加実績：30名(経済界要人)



### ③ MUJI シンガポール「鹿児島茶 新茶フェア」

MUJI シンガポールの旗艦店プラザ・シンガプーラでの鹿児島茶(知覧茶)新茶フェアに出席し、現地消費者に対して鹿児島茶の魅力をPRした。

日 時：令和5年6月9日(金)～11日(日)

場 所：MUJI (無印良品) プラザ・シンガプーラ

内 容：オープニングセレモニーでのPR

新茶展示即売会

茶室での煎茶セミナー

実 績：店舗内「MUJI コミュニティマーケット」での鹿児島県産茶の常設販売



### ④ 米国日系スーパーマーケットでの「鹿児島フェア」

日本産食品の主要輸出先であり、本県農林水産物の最大輸出先である米国の「ニジヤマーケット」において、鹿児島フェアを開催した。

本年度は約4年振りに県内事業者7社が渡米し、店頭販売を行った。

期 間：令和5年10月20日(金)～25日(水)

場 所：カリフォルニア州内 ニジヤマーケット 10店舗

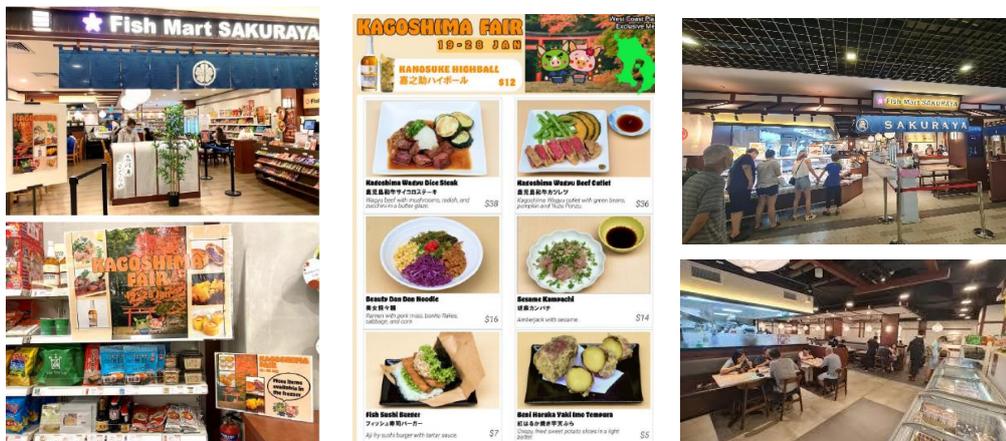
販売品目：加工食品(鹿児島和牛、水産加工品、茶、黒酢、味噌、醤油、  
鰹節、麺類、菓子)

実 績：県内約40事業者、約80品目



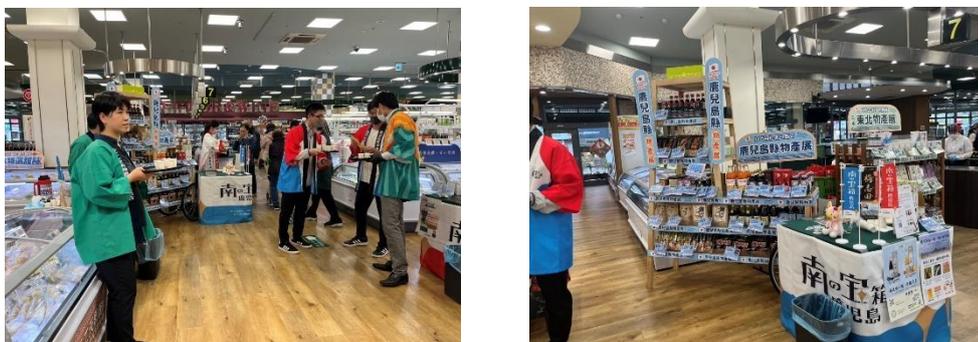
- ⑤ シンガポール現地スーパーマーケット、レストランでの「鹿児島フェア」  
シンガポールにおいて、県産品の販路拡大を図るため、レストランと小売店を併設する4店舗+レストラン1店舗を展開するフィッシュマートサクラヤにおいて鹿児島フェアを開催した。

期 間：令和6年1月19日（金）～28日（日）[10日間]  
場 所：フィッシュマートサクラヤ（3店舗）  
出展企業：県内企業9社（現地への参加企業4社）  
販売品目：菓子、調味料、黒酢、焼き芋、茶、飲料等（17商品）  
実 績：約150万円（フェア期間中売上）焼き芋、刺身（寿司）等  
小田畜産（牛肉）、HOPE（アイス）、藤安醸造（醤油）も商談を行い、新規取扱に繋がった。



- ⑥ 台湾（台中）スーパーマーケットでの「鹿児島フェア」  
台湾において、日本食品を多数取り扱うスーパーマーケットでの鹿児島フェアを開催した。[9回目]

期 間：令和6年3月1日（金）～3日（日）[3日間]  
場 所：裕毛屋（台中市内1店舗）  
出展企業：県内企業9社（現地への参加企業3社）  
販売品目：菓子、調味料、黒酢、焼き芋、茶、飲料等（17商品）  
※牛肉、乳性飲料、きんかんは定番化商品として出品あり  
実 績：約40万円（フェア期間中）



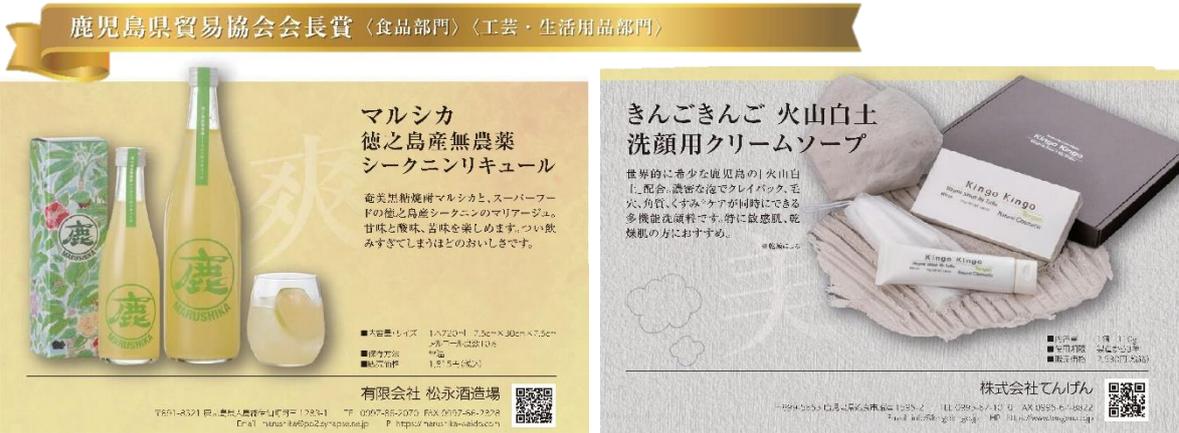
⑦ 2023 かがしまの新特産品コンクール

「鹿児島県貿易協会会長賞」として以下の商品を選定した。

日 時：令和5年10月2日（月）

場 所：鹿児島サンロイヤルホテル

受賞商品：1 マルシカ 徳之島無農薬シークニンリキュール  
2 きんごきんご火山白土洗顔用クリームソープ



(4) 管理運営事業

かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーと協会ホームページにより、貿易関係の情報発信強化を図った。

① かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーの運営

日本貿易振興機構（ジェトロ）鹿児島貿易情報センターとの共同管理により、かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーを運営し、一般の閲覧に供し、貿易関係の最新情報の提供を行った。

② ホームページによる情報発信

貿易協会のホームページにより最新の情報発信の強化を図った。



## 2 貿易振興事業

貿易関係の各種協議会等との情報交換や連携を通じ、協会活動の充実強化を図った。

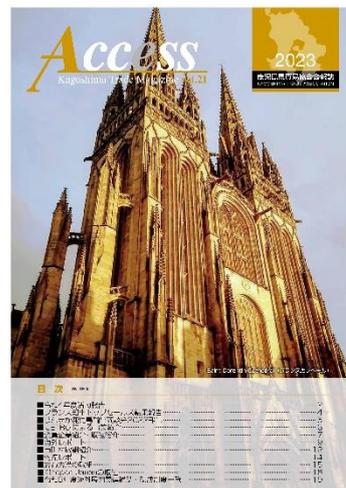
令和5年	4月26日	薩摩國輸出促進協議会総会
	5月15日	鹿児島空港国際化促進協議会総会
	6月7日	九州貿易振興協議会
	6月14日	鹿児島県開発促進協議会総会
	6月27日	公益社団法人鹿児島県特産品協会総会
	7月19日	公益財団法人日本関税協会長崎支部定時支部総会
	7月27日	鹿児島港利用促進協議会 研修会
	8月10日	川内港湾脱炭素化推進（CNP）協議会総会
	10月31日	ひおき特産品コンクール（日置市）審査員
令和6年	2月20日	志布志市農林水産物・食品輸出促進協議会

## 3 情報活動事業

情報誌やメーリングリストでの海外情報や商談会等の情報発信や、国内外バイヤーへの県内企業の商品情報発信により、企業の海外進出を支援した。

### (1) 貿易情報誌発行

海外情報や海外駐在員レポート、海外展開関連補助・助成制度の情報等を掲載した会員向け情報誌「ACCESS」(年刊)を発行したほか、商談会やセミナー等の情報を掲載した「貿易ニュース」(月刊ウェブ配信)を発行し、貿易関連の情報発信を行った。



### (2) メーリングリストによる情報発信

メーリングリスト登録者(約200個人・団体)に対し、セミナーや見本市等の情報発信を随時実施した。

## 4 貿易研修事業

鹿児島県内貿易関係者の貿易実務能力の向上に資するため、日本貿易振興機構（ジェトロ）鹿児島貿易情報センター等と連携し、オンラインを活用したセミナーや貿易実務講座等を開催した。

### (1) 貿易実務講座

日 時：令和5年6月20日（火）9:30～16:00

場 所：オンラインライブ配信

内 容：貿易実務全体の入門理解や輸出コスト計算，船積書類のノウハウや基礎スキルを演習を踏まえながら指導。

講 師：中矢一虎法務事務所（司法書士 行政書士）

代表 中矢 一虎

参加者：12名



### (2) 越境ECセミナー・商談会

日 時：令和5年7月26日（水）10:00～13:00

場 所：マークメイザン

主 催：鹿児島県，公益社団法人鹿児島県貿易協会

参加者：12社

セミナー演題・講師

：①越境ECモールについて 「(株)wonect 水口代表取締役社長」

：②ShopeeJapanと県事業説明

シンガポール，台湾の2カ所へ「鹿児島県特設サイト」開設

加えてマレーシア，フィリピンへ商品を出品



商談会：Shopee（シンガポール，マレーシア，フィリピン，台湾）のサイトへ出品するための商談会を実施し，仲介事業者(株)wonectへ提案し，新規で153商品をShopeeへ出品した。

県産品扱数：153商品（新規）+24商品（既存現地商社が扱う酒類）

取扱品目：菓子，調味料，麺類，化粧品，茶，農産加工品 等



### (3) ASEAN ディレクター現地レポート&ヴィーガン・ベジタリアンセミナー

日 時：令和6年3月7日（木）14:00~15:30

場 所：オンラインライブ配信（貿易協会会員向ページ動画公開）

内 容：ASEANの最新動向や現地取組みについて

世界のヴィーガン事情とシンガポールの現地取組について

講 師：県ASEAN ディレクター シュー・ユエンシャオ・ケナード氏

参加者：25名（23社）



## 5 トップセールス事業等

県産品の海外における認知度向上や販路拡大を図るため、県内団体・関係機関と連携して行うセールス活動など、知事トップセールス等を行った。

### (1) ベトナム訪問団派遣

#### ① イオンベトナム代表者面談

日時：令和5年7月11日（水）15:00～

場所：ベトナムイオン ロンビエン店

概要：鹿児島和牛やブリ・カンパチ・うなぎなどの水産物、本格焼酎や黒酢など鹿児島の豊富な食材や、大島紬、薩摩焼など魅力を紹介するとともに、県産品の取扱拡大について協力を要請した。



#### ② イオンベトナム ジャパンフェア鹿児島ポップアップ

日時：令和5年6月29日（木）～7月12日（水）

場所：ベトナムイオン ロンビエン店

概要：ベトナム現地で既に取扱のある焼酎6種（薩摩酒造，西酒造，佐多宗二商店，霧島町蒸留所）をジャパンフェアの中で鹿児島県産品ポップアップとして販売。



#### ③ AKURUHI（アクルヒ）ハノイ トップセールス

日時：令和5年7月11日（水）15:00～

場所：アクルヒ ハノイ店 ～ KPC（ハノイ カミチク）

概要：県産品をアクルヒ ハノイの商品担当へ紹介し、畜産物、水産物（主にブリ、カンパチ、鰻等）について取扱いについて要請した。



## 6 加工食品クラスター輸出緊急対策事業【令和4年度農林水産省補正予算】

我が国及び県の農林水産物輸出重点国・地域であるEU（ドイツ、フランス）において、県産加工食品の販路開拓・拡大を図るため、日本産品を取り扱う小売店等及びレストランにおけるプロモーションを実施した。

### 1 ドイツ（デュッセルドルフ）での県産品プロモーション

#### (1) 現地小売店におけるテストマーケティング

実施店舗：WAKABA FOODS Daily & Deli

販売期間：令和5年11月3日（金）～11月18日（土）

販売商品：10社・21商品

（菓子類、塩麴、甘酒、黒酢、味噌、インスタントラーメン、焼酎等）

販売結果：売上げ 約45万円（2週間）



#### 【成果・今後の展開】

- ・継続的な県産品の取扱い提案中（麦味噌は継続中）
- ・新たに立ち上げる日本酒 Bar 向けの焼酎提案予定

#### (2) 県産品 PR セミナー&試食・試飲会

##### ○実施概要

開催場所：料理学校【Kochschule Düsseldorf Sven Strenger】

開催日 11月13日（月） 14:00～16:00

参加者：20名（食品商社、飲食店シェフ等）

##### ① 県産品 PR セミナー

麴をテーマとした鹿児島のおうまみ文化とテロワールの理解を促す PR。

セミナー講師：(株)源麴研究所

代表取締役社長 山元 文晴 氏



##### ② 「かごしま茶」ワークショップ

講師：下堂園インターナショナル

代表 マルクス氏

- ・お茶の入れ方・商品 PR など
- ・お茶を使用したレシピ提案など



##### ③ 県産品試食・試飲会

Brickny グループの久野総料理長による県産品を活用したメニュー開発・提供。



#### 【メニュー】

- ・鹿児島和牛塩麴漬け  
（黒酢ドレッシングを使用したサラダ添え）
- ・麦味噌漬け鹿児島産ブリ炙りにぎり寿司

(参加者評価)

○現地ホテルシェフ

・ブリは味噌漬けにすることで、旨味がプラスされ美味しく食べられる。炙ることにより風味も良く、ブリの新鮮さも肉のような弾力を感じてとても美味しかった。

・鹿児島和牛は塩麴につけこむことで肉が柔らかくなることを知っていたが、すじを含めてすべてやわらかく食べられた。今後、塩麴の使用も検討したい。

- (3) 現地日本食レストラン3店舗における県産品プロモーション  
 提供期間：令和5年11月14日(火)～18日(日)(5日間)  
 使用食材：鹿児島和牛, ブリ, 麦味噌, 塩麴, 黒酢, 黒知覧茶 (串亭) (阿吽) (nagomi)



【成果・今後の展開】

- ・グループ店舗での県産品を活用したメニューの定番化の検討。  
 ※既に鹿児島和牛は採用済
- ・グループ店舗を活用した焼酎等のイベント開催の検討。  
 ※焼酎メーカーによる現地での、焼酎と日本食のペアリングイベント。

2 フランスでの県産品プロモーション

(1) 品目横断によるレストランプロモーション

○実施概要

開催日程：令和5年10月30日(月)

開催場所：La Scène Thélème (ミシュラン一つ星のフレンチレストラン)

使用食材：鹿児島和牛, ブリ, 麦味噌, 塩麴, 黒酢, 抹茶, 焼酎



(2) JETRO パリ事務所輸出プラットフォーム事業との連携

○実施概要(県産食材を使用したメニュー開発・提供)

開催日程：令和5年10月30日(火)～11月5日(日)

開催場所：パリ市内 4店舗

使用食材：鹿児島和牛, ブリ, 麦味噌, 塩麴, 黒酢, 抹茶, 焼酎